

(様式1)

令和3年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 006	提案機関名 (一社)神奈川県園芸協会
要望問題名 ウメ優良品種“6-1”現地適応性試験の実施	
要望問題の内容【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 優良品種“6-1”については、今後の有望品種として期待をしており、さらに試験地域を広げて、現地での試験をお願いしたい。  (継続)	
解決希望年限	①1年以内      ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) I-1 (1)特産品となる新たな品種の育成 イ 果樹の新品種育成 (ア)ウメの新品種育成			
対応の内容等 「6-1」については、足柄地区事務所、横浜川崎地区事務所と連携して現地試験を実施しており、今後は両地区事務所の担当と共同で現地対応していきます。また、令和2年度より北相地区事務所で栽培試験を開始し、幼木の育成も行っております。これにより、神奈川県内の主要産地における適応性が判明すると考えています。			
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			